

## 檜山幸夫先生・経歴と業績

氏名 檜山 幸夫 (ひやま ゆきお)

学歴 1978年 日本大学大学院文学研究科博士課程 (日本史専攻) 単位  
取得退学

経歴 1981年～1983年 中京大学法学部専任講師  
1983年～1989年 中京大学法学部助教授  
1989年～2019年 中京大学法学部教授  
1994年 筑波大学非常勤講師  
1995年～2006年 東アジア近代史学会事務局長  
2002年～2003年 名古屋市立大学非常勤講師  
2007年～2009年 中京大学法学部長  
2007年～2019年 中京大学社会科学研究所長  
2013年～2017年 中京大学法学研究科長  
2015年～2019年 中京大学先端共同研究機構長  
2017年 広島大学文書館外部評価委員  
2017年～2019年 中京大学図書館長  
2018年～ 東アジア近代史学会長  
2019年～ 中京大学名誉教授  
2019年～ 中京大学社会科学研究所名誉所長

### 著書

1. 『日清開戦外交の研究』, ユニテ, 1994年。
2. 『日清戦争』, 講談社, 1997年。

編著書

1. 『近代日本の形成と日清戦争 戦争の社会史』, 雄山閣, 2001年。
2. 『台湾総督府文書の史料学的研究 日本近代公文書学研究序説』, ゆまに書房, 2003年。
3. 『台湾の近代と日本』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書13, 2003年。
4. 『日本統治下台湾の支配と展開』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書15, 2004年。
5. 『日本領有初期の台湾 台湾総督府文書が語る原像』, 中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書, 中京大学社会科学研究所・社研叢書17, 2005年。
6. 『現代の公文書史料学への視座』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書19, 2006年。
7. 『領台初期の台湾社会 台湾総督府文書が語る原像( )』, 中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書, 中京大学社会科学研究所・社研叢書22, 2008年。
8. 『明石元二郎関係資料』, 中京大学社会科学研究所台湾史研究センター編纂・台湾史料叢書, 中京大学社会科学研究所発行・社研叢書26, 2010年。
9. 『知と技術の継承と展開 アーカイブズの日伊比較』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書34, 2014年。
10. 『歴史のなかの日本と台湾 東アジアの国際政治と台湾史研究』, 中国書店, 2014年。 / 『歴史のなかの日本と台湾 東アジアの国際政治と台湾史研究』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書35, 2014年。
11. 『文化の継承と現代テクノロジーの展開 技術アーカイブズの伝統と現在』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書36, 2015年。
12. 『台湾植民地史の研究』, ゆまに書房, 2015年。 / 『転換期の台湾史研究』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書37, 2015年。

13. 『地方公共団体における公文書管理制度の形成 現状と課題』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書42, 2017年。
14. 『台湾総督府文書の史料論』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書43, 2018年。
15. 『台湾総督府の統治政策』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書44, 2018年。
16. 『公文書管理における現状と課題』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書45, 2019年。

#### 監修・総編集

1. 参謀本部編纂 『明治二十七八年日清戦史』 全8巻・明治40年, ゆまに書房, 1998年。
2. 『靖国神社忠魂史』 全10巻, ゆまに書房, 2006年。
3. 『伊藤博文文書 秘書類纂 朝鮮交渉一～八』, ゆまに書房, 2007年。
4. 『伊藤博文文書 秘書類纂 朝鮮交渉九～一六』, ゆまに書房, 2007年。
5. 『伊藤博文文書 秘書類纂 日清事件一～七』, ゆまに書房, 2008年。
6. 『伊藤博文文書 秘書類纂 日清事件八～一二』, ゆまに書房, 2009年。
7. 『伊藤博文文書 秘書類纂 戦時禁制品処分一～二』, ゆまに書房, 2009年。
8. 『伊藤博文文書 秘書類纂 台湾一～三』, ゆまに書房, 2010年。
9. 『伊藤博文文書 秘書類纂 長崎港清艦水兵喧闘事件』, ゆまに書房, 2010年。
10. 『伊藤博文文書 秘書類纂 千島艦事件』, ゆまに書房, 2010年。
11. 『伊藤博文文書 秘書類纂 大津事変』, ゆまに書房, 2010年。
12. 『伊藤博文文書 秘書類纂 法令一～一五』, ゆまに書房, 2011年。
13. 『伊藤博文文書 秘書類纂 議会一 - - - - 七』, ゆまに書房,

2011年。

14. 『伊藤博文文書 秘書類纂 議会二～八』, ゆまに書房, 2012年。
15. 『伊藤博文文書 秘書類纂 議会九～一四』, ゆまに書房, 2012年。
16. 『伊藤博文文書 秘書類纂 憲法一～七』, ゆまに書房, 2012年。
17. 『伊藤博文文書 秘書類纂 憲法八～一二』, ゆまに書房, 2013年。
18. 『伊藤博文文書 秘書類纂 皇室一～七』, ゆまに書房, 2013年。
19. 『伊藤博文文書 秘書類纂 官制一～四』, ゆまに書房, 2013年。
20. 『伊藤博文文書 秘書類纂 兵政一～四』, ゆまに書房, 2013年。
21. 『伊藤博文文書 秘書類纂 財政一～一〇』, ゆまに書房, 2014年。
22. 『伊藤博文文書 秘書類纂 営業一～二』, ゆまに書房, 2014年。
23. 『伊藤博文文書 秘書類纂 交通一～二』, ゆまに書房, 2014年。
24. 『伊藤博文文書 秘書類纂 工業』, ゆまに書房, 2014年。
25. 『伊藤博文文書 秘書類纂 外交一～七』, ゆまに書房, 2014年。
26. 『伊藤博文文書 秘書類纂 外交八～一四』, ゆまに書房, 2015年。
27. 『伊藤博文文書 伊藤公雜纂 一～一四』, ゆまに書房, 2015年。
28. 『殖産部史料』全8巻, 台湾史研究資料, 龍溪書舎, 2011年。

#### 編纂

1. 『台湾史料綱文』上巻, 中京大学社会科学研究所・社研叢書1, 成文堂, 1986年。
2. 『台湾史料綱文』中巻, 中京大学社会科学研究所・社研叢書2, 成文堂, 1988年。
3. 『台湾史料綱文』下巻, 中京大学社会科学研究所・社研叢書3, 成文堂, 1989年。
4. 「台湾総督府編纂『台湾総督府公文類纂』目録(一)」(『中京大学社会科学研究所』第4巻第1号, 1984年, 127頁～152頁)。
5. 「台湾総督府編纂『台湾総督府公文類纂』目録(二)」(『中京大学社会科学研究所』第4巻第2号, 1984年, 1頁～18頁)。

6. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(三)」(『中京大学社会科学研究』第6卷第1号, 1986年, 45頁~73頁)。
7. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(四)」(『中京大学社会科学研究』第6卷第2号, 1986年, 75頁~106頁)。
8. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(五)」(『中京大学社会科学研究』第7卷第1号, 1987年, 1頁~53頁)。
9. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(六)」(『中京大学社会科学研究』第7卷第2号, 1987年, 1頁~43頁)。
10. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(七)」(『中京大学社会科学研究』第8卷第1号, 1987年, 1頁~48頁)。
11. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(八)」(『中京大学社会科学研究』第8卷第2号, 1988年, 1頁~55頁)。
12. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(九)」(『中京大学社会科学研究』第9卷第1号, 1988年, 1頁~72頁)。
13. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(十)」(『中京大学社会科学研究』第9卷第2号, 1988年, 1頁~75頁)。
14. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(十一)」(『中京大学社会科学研究』第10卷第1号, 1989年, 1頁~77頁)。
15. 「台湾總督府編纂『台湾總督府公文類纂』目錄(十二)」(『中京大学社会科学研究』第10卷第2号, 1989年, 1頁~108頁)。
16. 『台湾總督府文書目錄』第1卷, ゆまに書房, 1993年。
17. 『台湾總督府文書目錄』第2卷, ゆまに書房, 1995年。
18. 『台湾總督府文書目錄』第3卷, ゆまに書房, 1996年。
19. 『台湾總督府文書目錄』第4卷, ゆまに書房, 1998年。
20. 『台湾總督府文書目錄』第5卷, ゆまに書房, 1998年。
21. 『台湾總督府文書目錄』第6卷, ゆまに書房, 1999年。
22. 『台湾總督府文書目錄』第7卷, ゆまに書房, 2000年。
23. 『台湾總督府文書目錄』第8卷, ゆまに書房, 2001年。

24. 『台湾總督府文書目録』 第9巻, ゆまに書房, 2001年。
25. 『台湾總督府文書目録』 第10巻, ゆまに書房, 2002年。
26. 『台湾總督府文書目録』 第11巻, ゆまに書房, 2002年。
27. 『台湾總督府文書目録』 第12巻, ゆまに書房, 2002年。
28. 『台湾總督府文書目録』 第13巻, ゆまに書房, 2002年。
29. 『台湾總督府文書目録』 第14巻, ゆまに書房, 2003年。
30. 『台湾總督府文書目録』 第15巻, ゆまに書房, 2003年。
31. 『台湾總督府文書目録』 第16巻, ゆまに書房, 2004年。
32. 『台湾總督府文書目録』 第17巻, ゆまに書房, 2004年。
33. 『台湾總督府文書目録』 第18巻, ゆまに書房, 2005年。
34. 『台湾總督府文書目録』 第19巻, ゆまに書房, 2005年。
35. 『台湾總督府文書目録』 第20巻, ゆまに書房, 2006年。
36. 『台湾總督府文書目録』 第21巻, ゆまに書房, 2007年。
37. 『台湾總督府文書目録』 第22巻, ゆまに書房, 2007年。
38. 『台湾總督府文書目録』 第23巻, ゆまに書房, 2007年。
39. 『台湾總督府文書目録』 第24巻, ゆまに書房, 2007年。
40. 『台湾總督府文書目録』 第25巻, ゆまに書房, 2008年。
41. 『台湾總督府文書目録』 第26巻, ゆまに書房, 2009年。
42. 『台湾總督府文書目録』 第27巻, ゆまに書房, 2009年。
43. 『台湾總督府文書目録』 第28巻, ゆまに書房, 2011年。
44. 『台湾總督府文書目録』 第29巻, ゆまに書房, 2012年。
45. 『台湾總督府文書目録』 第30巻, ゆまに書房, 2016年。
46. 『原典秘書類纂：伊藤博文文書』 日清事件 1, 伊藤博文文書研究会編, 北泉社, 2003年。
47. 『台湾行啓記録』 中京大学社会科学研究所・社研叢書25, 創泉堂出版, 2009年。
48. 『台湾行啓記録』 (中京大学社会科学研究所台湾史研究センター編纂・台湾史料叢書), 中京大学社会科学研究所発行・社研叢書25, 2009

年)。

49. 『台湾史研究叢書』第1巻～第5巻，クレス出版，2011年。
50. 『台湾史研究叢書』第6巻～第10巻，クレス出版，2012年。

## 論文

1. 「中国人大量虐殺に於ける戦争犯罪行為の意識問題 佐々木元勝『野戦郵便旗』を例として」(『史叢』第17号，1973年，60頁～66頁)。
2. 「台湾初期統治の歴史的問題について 台北保良局設置条件の分析とその日本植民地統治上における意義」(『史叢』第19号，1976年，64頁～76頁)。
3. 「日清戦争における民政庁設置問題」(『歴史学論文集』，日本大学史学科創立五十周年記念事業実行委員会，1978年，403頁～417頁)。
4. 「日清戦争における外交政略と戦争指導 移行段階の講和条件確定問題を中心に」(福地重孝先生還暦記念論文集刊行委員会編『近代日本形成過程の研究』，雄山閣，1978年，453頁～493頁)。
5. 「日清戦争宣戦詔勅草案の検討 戦争相手国規定の変移を中心に(一)」(『古文書研究』第13号，日本古文書学会，1979年，日本古文書学会，37頁～51頁)。
6. 「日清戦争宣戦詔勅草案の検討 戦争相手国規定の変移を中心に(二)」(『古文書研究』第15号，日本古文書学会，1980年，49頁～62頁)。
7. 「明治憲法下における戦時規定(1)」(『中京法学』第16巻第2号，1981年，1頁～51頁)。
8. 「伊藤内閣の朝鮮出兵決定に対する政略論的検討 日清戦争前史として(上)」(『中京法学』第18巻第1・2合併号，1984年，25頁～99頁)。
9. 「伊藤内閣の朝鮮出兵決定に対する政略論的検討 日清戦争前史として(下)」(『中京法学』第18巻第3号，1984年，36頁～134頁)。
10. 「日清戦争と戦時体制の形成 戦時関係法令を中心として」(『中

京大学社会科学研究所』第4巻第2号, 1984年, 53頁~142頁)。

11. 「朝鮮国をめぐる日清関係 (新書編纂所編 『人間と文化: 教養講演集』 37, 三愛会, 1985年, 71頁~106頁)。
12. 「朝鮮出兵事件と海外出兵体制の形成」(『中京法学』第18巻第4号, 1984年, 30頁~91頁)。
13. 「第一次朝鮮出兵事件について (一)」(『中京法学』第20巻第3号, 1986年, 53頁~78頁)。
14. 「第一次朝鮮出兵事件について (二)」(『中京法学』第20巻第4号, 1986年, 29頁~52頁)。
15. 「第一次朝鮮出兵事件について (三)」(『中京法学』第21巻第1号, 1986年, 39頁~66頁)。
16. 「第一次朝鮮出兵事件について (四)」(『中京法学』第21巻第2号, 1987年, 12頁~37頁)。
17. 「日清戦争下の臨戦地広島 旧安芸郡戸坂村を中心に」(広島市公文書館 『紀要』 第10号, 1987年, 69頁~92頁 / 大谷正・原田敬一編 『日清戦争の社会史』, フォーラムA, 1994年再録所収)。
18. 「日清戦争開戦期における国内世論と戦争指導」(『現代の法と政治』, 中京大学法学部, 1988年, 393頁~680頁)。
19. 「日清開戦と国内世論 (上)」(『中京法学』第22巻第2号, 1988年, 43頁~110頁)。
20. 「日清開戦と国内世論 (中)」(『中京法学』第22巻第3・4合併号, 1988年, 1頁~84頁)。
21. 「七・二三京城事件と日韓外交」(『韓』第115号, 1990年, 81頁~139頁)。
22. 「明治憲法体制と天皇大権 (一) 宣戦講和権と戦時認定権」(『中京法学』第24巻第3・4合併号, 1990年, 1頁~42頁)。
23. 「明治憲法体制と天皇大権 (二) 宣戦講和権と戦時認定権」(『中京法学』第25巻第1号, 1990年, 29頁~92頁)。

24. 「日清開戦と陸奥宗光の外交指導 国家意思決定問題を中心に」  
(『政治経済史學』第300号, 1991年, 189頁~226頁)。
25. 「明治天皇と日清開戦 「朕の戦争に非ず」をめぐって」(『日本歴史』第539号, 1993年, 57頁~75頁)。
26. 「台湾統治の機構改革と官紀振肅問題 明治三〇年の台湾統治」  
(『台湾総督府文書目録』第2巻, ゆまに書房, 1995年, 325頁~440頁  
/ 中京大学社会科学研究所台湾史研究センター編 『台湾総督府文書の史料論』, 中京大学社会科学研究所2018年, 1頁~238頁に再録所収)。
27. 「戦争終末の外交活動と三国干渉」(『近代日本戦争史』第一巻, 同  
台経済懇話会, 1995年, 269頁~288頁)。
28. 「戦争終結条件と講和外交 以割地条項為主」(『甲午戦争一百週  
年記念学術研究会論文集』, 国立台湾師範大学歴史研究所歴史学系,  
1995年, 403頁~430頁)。
29. 「台湾総督府の刷新と統治政策の転換 明治三一年の台湾統治  
『台湾総督府文書目録』第3巻, ゆまに書房, 1996年, 351頁~466頁)。
30. 「日清戦争の歴史的位置 「五十年戦争」としての日清戦争」  
(東アジア近代史学会編 『日清戦争と東アジア世界の変容』上巻, ゆ  
まに書房, 1997年, 11頁~35頁)。
31. 「日清戦争と日本」(東アジア近代史学会編 『日清戦争と東アジア  
世界の変容』上巻, ゆまに書房, 1997年, 371頁~422頁)。
32. 「日清戦争における外交政策」(東アジア近代史学会編 『日清戦争  
と東アジア世界の変容』下巻, ゆまに書房, 1997年, 35頁~88頁)。
33. 「台湾総督の律令制定権と外地統治論 「匪徒刑罰令」の制定と  
「台湾総督府臨時法院条例改正」を例として」(『台湾総督府文書目  
録』第4巻, ゆまに書房, 1998年, 471頁~644頁/ 中京大学社会科学  
研究所台湾史研究センター編 『台湾総督府の統治政策』, 2018年, 1  
頁~211頁に再録所収)。
34. 「台湾における監獄制度の確立」(『台湾総督府文書目録』第5巻,

ゆまに書房, 1998年, 465頁～610頁)。

35. 「日本の台湾植民地支配と外地統治論 台湾総督の緊急律令制定権を例に」(『国民国家の構図』, 雄山閣, 1999年, 127頁～152頁)。
36. 「近代史資料的現状と問題」 「近代史資料の現状と問題」(『台湾文献史料整理研究学術研究会論文集』, 台湾省文献委員会, 2000年, 1頁～24頁)。
37. 「日清戦争総論」(『近代日本の形成と日清戦争』, 雄山閣, 2001年, 15頁～90頁)。
38. 「日清戦争と民衆」(『近代日本の形成と日清戦争』, 雄山閣, 2001年, 91頁～342頁)。
39. 「台湾総督府文書の世界」(『第三届台湾総督府公文類纂学術研究会論文集』, 台湾省文献委員会, 2001年, 429頁～578頁, 中文・日文)。
40. 「戦前日本統治台湾の権力構造」(『台湾総督府檔案之認識与利用入門』, 国史館台湾文献館, 2002年, 6頁～89頁)。
41. 「台湾総督府檔案の構造」(『台湾総督府檔案之認識与利用入門』, 国史館台湾文献館, 2002年, 90頁～102頁)。
42. 「台湾総督府文書と日本の近代行政文書」(『台湾総督府文書の史料学的研究 日本近代公文書学研究序説』, ゆまに書房, 2003年, 51頁～125頁)。
43. 「台湾統治の構造と台湾総督府文書」(『台湾総督府文書の史料学的研究 日本近代公文書学研究序説』, ゆまに書房, 2003年, 129頁～180頁)。
44. 「台湾総督の職務権限と台湾総督府機構」(『台湾総督府文書の史料学的研究 日本近代公文書学研究序説』, ゆまに書房, 2003年, 181頁～234頁)。
45. 「台湾総督府の文書管理論」(『台湾総督府文書の史料学的研究 日本近代公文書学研究序説』, ゆまに書房, 2003年, 237頁～313頁)。
46. 「台湾史研究の現状と課題」(『台湾の近代と日本』中京大学社会科

- 学研究所・社研叢書13, 2003年, 14頁～65頁)。
47. 「台湾史料の共用化への模索」(『台湾の近代と日本』中京大学社会科学研究所・社研叢書13, 2003年, 545頁～581頁)。
  48. 「近代日本における戦争記念碑と軍人墓(上)」(『九州史学』第136号, 2003年, 41頁～77頁)。
  49. 「近代日本における戦争記念碑と軍人墓(下)」(『九州史学』第139号・2004年, 43頁～79頁)。
  50. 「日本科技関連文書の保存与利用 (Preservation of and Access to Scientific and Technical Archives in Japan)」(『檔案的徵集与应用国際工作坊』, 国立科学工芸博物館, 2004年, 28頁～48頁, 日文・中文・英文)。
  51. 「台湾統治基本法と外地統治機構の形成 六三法の制定と憲法問題」(『日本統治下台湾の支配と展開』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書15, 2004年, 11頁～266頁)。
  52. 「近代日本における戦歿者慰霊と宗教性について 長崎県南松浦郡新上五島町を事例に」(『中京大学社会科学研究』第26巻第2号, 2006年, 中京大学社会科学研究所, 3頁～292頁)。
  53. 「台湾総督府陸軍部機密費関係文書について 台湾陸軍幕僚参謀長宮本照明陸軍少将手元文書を事例とする日本近代史料論的考察」(『社会科学研究』第27巻第1号, 中京大学社会科学研究所, 2007年, 1頁～178頁)。
  54. 「東亜近代史中的中日甲午戦争」(『日本研究』第3期, 2007年, 22頁～26頁)。
  55. 「日露戦争における戦争記念碑と戦歿者慰霊 「もの」史料論的考察として」(東アジア近代史学会編『日露戦争と東アジア世界』, ゆまに書房, 2008年, 387頁～419頁)。
  56. 「日本近代史資料としての戦争記念碑 忠魂碑の史料論的考察」(『史潮』新63号, 2008年, 4頁～22頁)。

57. 「帝国日本統治下台湾における台湾人戦歿者の靖国神社合祀問題について」(『台湾学研究国際学術研討会殖民与近代化論文集 Papers of the 2008 International Conference for Taiwan Studies: colonization and modernization』国立中央図書館台湾分館, 2009年, 14頁~39頁)。
58. 「対米英宣戦布告と開戦責任 ハーグ開戦条約違反となった太平洋戦争の開戦手続き問題について」『東アジア近代史』第12号, 2009年, 21頁~45頁。
59. 「世界史的視点からみた戦争記念碑と戦歿者慰霊のかたち」(『世界の戦争記録と戦歿者慰霊 Kriegsgedenken und Gedenken an Kriegssopfer in globaler Perspektive』, 科学研究助成報告書, 平成18年度~同21年度「近代日本の戦没者慰霊に関する総合的研究」《基盤研究(A) 課題番号182929211》, 2009年, 11頁~61頁)。
60. 「帝国日本統治下台湾における台湾人戦歿者の靖国神社合祀問題について」(『殖民與近代化論文集』, 国立中央図書館台湾分館, 2009年, 14頁~39頁)。
61. (共著) 「公文書の保存・管理・利用システムの構築に関する総合的研究」(中京大学社会科学研究所『中京大学社会科学研究』第30巻第1号, 2010年, 107頁~241頁)。
62. 「明石元二郎総督墓をめぐる日本と台湾」(『明石元二郎関係資料』, 中京大学社会科学研究所, 2010年, 3頁~57頁)。
63. 「「大日本帝国」之台湾統治構造及統治原理」(中国社会科学院台湾史研究中心『日据時期台湾文献史料整理研究学術研討会殖民地史学術研討会論文集』, 九州出版社, 2010年, 467頁~474頁)。
64. 「帝国日本の戦歿者慰霊と靖国神社(上) 日本統治下台湾における台湾人の靖国合祀を事例として」(中京大学社会科学研究所『中京大学社会科学研究』第31巻第1号, 2011年, 37頁~171頁)。
65. (共著) 「公文書管理制度の構築に関する総合的研究」(中京大学

- 社会科学研究所『中京大学社会科学研究』第31巻第2号, 2011年, 116頁～210頁)。
66. 「日台戦争論 台湾接收時における台湾での戦争の呼称問題を中心に」(『帝国日本の展開と台湾』, 創泉堂出版, 2011年, 3頁～88頁)。
67. 「帝国日本の戦歿者慰霊と靖国神社(中の甲)日本統治下台湾における台湾人の靖国合祀を事例として」(中京大学社会科学研究『中京大学社会科学研究』第32巻第2号, 2012年, 165頁～268頁)。
68. 「3・11原発事故が語る日本の国家としての質」(石堂典秀編『パラダイムは変わったのか: 3・11と日本のこれから』, 中京大学社会科学研究所・社研叢書30, 2012年, 179頁～210頁)。
69. 「従三一一地震看現代日本国家本質」(『日本研究』第3期, 2012年, 64頁～69頁)。
70. 「日本統治時代における台湾認識の形成 台湾総督府史料編纂委員会の「台湾史料」編纂の論理を事例に」(『第七屆台湾総督府檔案學術研討會論文集』, 国史館台湾文献館, 2013年, 317頁～353頁)。
71. 「近代天皇制国家の台湾統治 台湾人戦死者の靖国合祀問題を事例に」(『近代東亜中的台湾』, 国立台湾図書館, 2013年, 164頁～187頁)。
72. (共著)「學術講演会 日本の境界地域における多文化共生推進に向けて: 福岡・稚内における経験と課題」(中京大学社会科学研究『中京大学社会科学研究』第34巻第1号, 2014年, 1頁～42頁)。
73. 「アーカイブズ学とは何か」(上代庸平編『アーカイブズ学要論』, 中京大学社会科学研究所・中京大学社会科学研究所叢書33, 2014年, 3頁～43頁)。
74. 「日本官僚制度下の台湾総督府官僚」(『第八屆台湾総督府檔案學術研討會論文集』, 国史館台湾文献館, 2015年, 393頁～416頁)。
75. 「日本の外地統治機構と外地支配について 「植民地官僚」「植民地大学」論への問い」(檜山幸夫編『転換期の台湾史研究』, 中京大

学社会科学研究所・社研叢書37, 2015年, 13頁~80頁)。

76. 「天理台湾学会第24回研究大会講演 台湾総督府文書と台湾史研究」(『天理臺灣學報』第24号, 2015年, 125頁~142頁)。
77. 「近現代史史料としての戦争記念碑」『科学研究助成報告書 戦争記憶の記録化と戦死者慰霊 現代のおよび世界史的視点から見た日本の戦死者慰霊に関する総括的研究』, 2016年, 381頁~419頁。
78. 「戦争記念物としての戦争記念碑」同上, 420頁~479頁。
79. 「犠牲者たちの慰霊碑」同上, 480頁~506頁。
80. 「空襲犠牲者たちの慰霊」同上, 507頁~541頁。
81. 「洋上犠牲者の慰霊碑」同上, 542頁~558頁。
82. 「日本の戦没者慰霊と戦争記念碑の系譜 西南戦争戦死者慰霊」『中京法学』第50巻 第3・4号, 2016年, 315(91)頁~464(20)頁。
83. (共著)「行政文書の管理及び歴史文書の保存に関する意識調査」(中京大学社会科学研究所『中京大学社会科学研究』第36巻第1号, 2016年, 67頁~120頁)。
84. 「日本の公文書管理制度について」(中京大学社会科学研究所アーカイブズ研究プロジェクト編『地方公共団体における公文書管理制度の形成』, 中京大学社会科学研究所・中京大学社会科学研究所叢書42, 2017年, 3頁~65頁)。
85. 「日清戦争に対する「歴史認識」について」(東アジア近代史学会『東アジア近代史』, 第21号, 2017年, 1頁~16頁)。
86. 「東アジア国際社会のなかの日本と台湾」(『中京法学』第51巻第2・3号, 2017年, 223頁~226頁)。
87. 「建功神社の祭神と台湾総督府 文書管理と人事管理のアーカイブス的問題」(東洋文庫近代中国研究班『近代中国研究彙報』第40号, 1頁~47頁, 2018年)。
88. (共著)「デジタル・ヒューマニティーズプロジェクト 近代公文書自動解読のための基盤的研究」(中京大学社会科学研究所『中京

大学社会科学研究』第38巻第2号，2018年，56頁～78頁。

#### 史料翻刻

1. 「陸奥宗光著『蹇々餘録草稿』(一)」(『中京法学』第17巻第1号，1982年，113頁～136頁)。
2. 「陸奥宗光著『蹇々餘録草稿』(二)」(『中京法学』第17巻第2号，1983年，44頁～101頁)。
3. 「陸奥宗光著『蹇々餘録草稿』(三)」(『中京法学』第20巻第1号，1985年，199頁～222頁)。
4. 「陸奥宗光著『蹇々餘録草稿』(四)」(『中京法学』第20巻第3号，1986年，140頁～204頁)。
5. 「昭和七年図書館週間 明治七年征台役関係資料展覧目録 台湾総督府図書館」(『中京法学』第21巻第3・4号合併号，1987年，26頁～64頁)。
6. 「台湾拓殖株式会社『殉職社員合同慰霊祭記録』(上)」(『中京法学』第22巻第1号，1987年，114頁～146頁)。
7. 「台湾拓殖株式会社『殉職社員合同慰霊祭記録』(下)」(『中京法学』第22巻第2号，1988年，111頁～201頁)。
8. 「台湾拓殖株式会社関係資料 台湾拓殖株式会社設立委員会議事録」(『中京法学』第22巻 第3・4合併号，1998年，101頁～162頁)。
9. 「成田安輝の火烧島及び紅頭嶼への調査復命書」(『日本領有初期の台湾 台湾総督府文書が語る原像』，中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書，中京大学社会科学研究所・社研叢書17，2005年，379頁～437頁)。
10. 「阿片」(『領台初期の台湾社会 台湾総督府文書が語る原像』，中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書，中京大学社会科学研究所・社研叢書22，2008年，9頁～182頁)。
11. 「上山満之進文書」(『台湾近代史料研究』創刊号，台湾歴史史料研

究会, 2003年)。

12. 「台湾総督府陸軍部機密費関係書類 台湾陸軍幕僚参謀長宮本照明  
陸軍少将手元文書」(『社会科学研究』第27巻第1号・中京大学社会  
科学研究所, 2007年, 121頁~178頁)。

#### 史料翻刻解説・論考・報告など

1. 「日本：近現代 五 (一九八四年の歴史学界：回顧と展望)」(『史  
学雑誌』第94巻第5号, 1985年, 735頁~739頁)。
2. 「台湾統治年譜 - 1 -」(中京大学社会科学研究所『中京大学社会科  
学研究』第7巻第2号, 1987年, 169頁~203頁)。
3. 「近代日朝外交関係史の検討」(『歴史と地理』424, 山川出版社,  
1990年, 23頁~33頁)。
4. 「日清戦争」 1 (『沖縄タイムス』1994年7月27日(水)・16頁)。
5. 「日清戦争」 2 (『沖縄タイムス』1994年7月28日(木)・16頁)。
6. 「朕の戦争に非ず大臣の戦争なり」(『エコノミスト』第72巻第46号  
通巻第3144号, 1994年, 76頁~79頁)。
7. 「日清戦争と民衆 「国民」から「軍国の民」へ」(『八事』第12  
号, 中京大学, 1996年, 49頁~53頁)。
8. 「広島大本営設置と華族の復活」(『歴史読本』第43巻第11号, 1998  
年, 160頁~165頁)。
9. 「ハノイ博覧会と台湾総督府 パンフレット『EXPOSITION DE  
HANOÏ』を中心に」『台湾総督府文書目録』第8巻, ゆまに書房,  
2001年, 671頁~700頁)。
10. 「動向 史料保存利用問題 台湾総督府文書の史料論」(『地方史研  
究』第51巻第1号, 2001年, 71頁~74頁)。
11. 「日中国交回復に伴う日華国交断絶における椎名悦三郎・蔣国会談  
記録について 外務省参事官中江要介の会談記録『中江メモ』の史料  
論」(『中京大学社会科学研究所』第24巻第1号, 2003年, 135頁~196

頁)。

12. 「成田安輝の火烧島及び紅頭嶼への調査復命書」(『日本領有初期の台湾 台湾総督府文書が語る原像』, 中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書, 中京大学社会科学研究所・社研叢書17, 2005年, 379頁~438頁)。
13. 「阿片令施行後の阿片行政事務状況と台湾人社会」(『領台初期の台湾社会 台湾総督府文書が語る原像』, 中京大学社会科学研究所台湾史料研究会編纂・台湾史料叢書, 中京大学社会科学研究所・社研叢書22, 2008年, 183頁~216頁)。
14. 「後藤新平文書中後藤新平書翰ならびに後藤新平関係書翰の電子情報化資料版による刊行について」(『DVD-ROM版後藤新平書翰集解説』, 雄松堂アーカイブズ株式会社, 2010年, 1頁~41頁)。
15. 「公文書の保存・管理・利用システムの構築に関する総合的研究」(『中京大学社会科学研究』第30巻第1・2号, 2010年, 107頁~113頁)。
16. 「明石元二郎 墓が語る台湾の人びととの交流」(『歴史読本』2011年1月号・第56巻第1号, 148頁~153頁)。
17. 「第一巻『台湾史と樺山大将』解説」(『台湾史研究叢書 第一巻 台湾史と樺山大将』, クレス出版, 2011年, 解説1頁~9頁)。
18. 「第二巻『西郷都督と樺山総督』と『明治七年 生蕃討伐回顧録』解説」(『台湾史研究叢書 第二巻 西郷都督と樺山総督 明治七年 生蕃討伐回顧録』, クレス出版, 2011年, 解説1頁~6頁)。
19. 「第三巻『台湾殖民発達史』解説」(『台湾史研究叢書 第二巻 台湾殖民発達史』, クレス出版, 2011年, 解説1頁~7頁)。
20. 「第四巻『台湾文化史説』解説」(『台湾史研究叢書 第四巻 台湾文化史説』, クレス出版, 2011年, 解説1頁~7頁)。
21. 「第五巻『台北市政二十年史』解説」(『台湾史研究叢書 第五巻 台北市政二十年史』, クレス出版, 2011年, 解説1頁~8頁)。
22. 「第六巻『台湾島史』と『台湾土俗誌』 ルートウィヒ・リースと

- 小泉鉄 解説」(『台湾史研究叢書 第六卷 台湾島史 台湾土俗誌』, クレス出版, 2012年, 解説 1頁 ~ 9頁)。
23. 「第七卷『台湾志』解説」(『台湾史研究叢書 第七卷 台湾志』, クレス出版, 2012年, 解説 1頁 ~ 7頁)。
24. 「第八卷『台湾匪史』と『事変と台湾人』解説」(『台湾史研究叢書 第八卷 台湾匪史 事変と台湾人』, クレス出版, 2012年, 解説 1頁 ~ 9頁)。
25. 「第九卷『台湾の蕃族』解説」(『台湾史研究叢書 第九卷 台湾の蕃族』, クレス出版, 2012年, 解説 1頁 ~ 8頁)。
26. 「第十卷 小泉鉄『蕃郷風物記』と安倍明義『台湾地名研究』解説」(『台湾史研究叢書 第十卷 蕃郷風物記 台湾地名研究』, クレス出版, 2012年, 解説 1頁 ~ 12頁)。
27. 「蘇俊雄前大法官を偲ぶ」(中京大学社会科学研究所『社会科学研究』第33巻第1号, 2012年, 9頁 ~ 17頁)。
28. 「大畑篤四郎東アジア近代史学会名誉会長を偲ぶ」(『東アジア近代史』第17号, 2014年, 7頁 ~ 12頁)。
29. 「成歓の戦い」「平壤の戦い」「黄海海戦」(『歴史人』第5巻第11号, 歴史人編集部, 2014年, 70頁 ~ 79頁)。
30. 「追悼 饗庭孝典さんを偲ぶ: 東アジア近代史学会と饗庭さん」(『東アジア近代史』ゆまに書房, 2016年, 240頁 ~ 242頁)。

#### 科研報告書

1. 「台湾総督府文書の蒐集と学際的研究 日本の台湾統治政策に関する総合的研究」基盤研究 (A), 課題番号091041033, 1999年。
2. 「日本の台湾統治政策と台湾総督府文書についての総括的研究」基盤研究 (A), 課題番号09351003, 2002年。
3. 「近代日本における戦争記念碑と戦歿者慰霊についての地域社会史的研究」基盤研究 (A), 課題番号14201035, 2006年。

4. 「世界の戦争記録と戦歿者慰霊」基盤研究 (A) 課題番号18202021, 2009年。
5. 「戦争記憶の記録化と戦歿者慰霊 現代のおよび世界史的視点からみた日本の戦歿者慰霊に関する総括的研究」基盤研究 (A), 課題番号24242026, 2016年。
6. 「世界史的視点からの国民国家における戦争記憶の記録化と戦後社会の構築に関する研究 戦後和解論構築への模索」基盤研究 (A) (一般), 課題番号17H00929, 2018年。

#### 書評

1. 高橋秀直著『日清戦争への道』, 創元社, 1995年, 592頁 (『国際政治』第113号, 1996年, 185頁~186頁)。
2. 中塚明著『歴史の偽造をただす 戦史から消された日本軍の「朝鮮王宮占領」』, 高文研, 1997年 (東アジア近代史学会『東アジア近代史』第1号, 1998年, 115頁~118頁)。
3. 中塚明著『歴史家の仕事』, 高文研, 2000年 (東アジア近代史学会『東アジア近代史』第4号, 2001年, 92頁~95頁)。
4. 大濱徹也著『日本人と戦争』, 刀水書房, 2002年 (東アジア近代史学会『東アジア近代史』第6号, 2003年, 98頁~104頁)。
5. 松田利彦・やまだあつし編『日本の朝鮮・台湾支配と植民地官僚』, 思文閣出版, 2009年 (日本歴史学会編『日本歴史』第745号, 2010年6月号, 129頁~131頁)。
6. 呉文星著・所澤潤監訳『台湾の社会的リーダー階層と日本統治』, 財団法人交流協会, 2010年 (『日本歴史』第765号, 2012年, 119頁~121頁)。
7. 大濱徹也著『天皇の軍隊』, 講談社, 2015年 (東アジア近代史学会『東アジア近代史』第20号, 2016年, 235頁~238頁)。
8. 古結諒子著『日清戦争における日本外交: 東アジアをめぐる国際関

係の変容』, 名古屋大学出版会, 2016年 (東アジア近代史学会『東アジア近代史』第21号, 2017年, 146頁~152頁)。

#### 国際研究会議等報告

1. 甲午戦争一百周年記念学術研討会 1994年6月25日~27日  
国立台湾師範大学歴史研究所 (台湾・台北市)  
「戦争終結条件と講和外交 以割地条項為主」(6月26日)
2. 日清戦争と東アジア世界の変容国際シンポジウム  
日中友好会館 1995年6月17日~18日  
「五十年戦争のなかの日清戦争」(6月18日)
3. 1997年度国際シンポジウム 1997年9月26日~28日  
中京大学ヤマテホール (日本・名古屋市)  
「台湾植民地統治史研究の再検討」
4. 台湾文献史料整理研究学術研討会 2000年6月7日~6月9日  
台湾省文献委員会 (台湾・南投県)  
「近代史資料的現状と問題」(6月7日)
5. 第三屆台湾總督府公文類纂学術研討会 2001年8月15日~8月16日  
台湾省文献委員会 (台湾・南投県)  
「台湾總督府文書の世界」(8月16日)
6. 第2回日台国際シンポジウム 2002年10月26日~27日  
中京大学ヤマテホール (日本・名古屋市)  
「日本における台湾史研究の現状と課題」(10月26日)
7. 第四屆台湾總督府文書学講習会 2004年10月22日  
国立台湾師範大学 (台湾・台北市)  
「台湾總督府文書の史料論」
8. 科技檔案的徵集与応用国際工作坊 (International Workshop on Requisition of and Access to Scientific and Technical Archives) 2004年12月7日~8日

行政院文化建設委員會・檔案管理局・国立科学工芸博物館  
国立科学工芸博物館 (台湾・高雄市) (12月7日)

「日本科技相關文書の保存与利用 (Preservation of and Access to Scientific and Technical Archives in Japan)」  
(日文・中文・英文)

9. 台湾殖民地史學術研討会 2009年8月21日～22日  
中国遼寧省大連市泰達賓館 中国社会科学院台湾史研究中心  
「『大日本帝国』の台湾統治構造とその支配原理」
10. 中国社会科学院近代史研究所「日抛時期台湾植民地史」學術シンポジウム  
中国・重慶  
「大日本帝国的台湾統治構造及統治原理」
11. 教育部「台湾史日文史料と日本近代史」2009年9月4日  
国立台湾大学 (台湾・台北市)  
「明治政治史の断章 日清戦争と日本」
12. 中国社会科学院近代史研究所「台湾光復六十五周年暨抗戰史実」學術シンポジウム  
中国・重慶  
「領台時期台湾之戦争」
13. ヴェネツィア大学 2017年3月22日 (イタリア・ヴェネツィア)  
「戦争の記憶と記録化《戦歿者の想起と戦争記念碑》 和解論をめぐって」
14. 国立台湾歴史博物館 2017年2月25日 (台湾・台南市)  
「二二八記念碑の世界史的位置 戦後正義論と移行期の和解論」
15. 「《台北州檔案》与文書運用」国際學術研討会 2019年3月8日～9日  
新北市図書館 (台湾・新北市)  
「台湾の統治構造と台湾総督府文書」(3月9日)

16. 「東亜近代的『権利』問題与其発展」台日国際学術研討会2019年3月11日 国立政治大学文学院 (台湾・台北市)  
「台湾統治と帝国日本の統治構造への影響 立憲制国家としての内部矛盾」

## 研修

1. 平成15年度国立公文書館専門職員養成課程講師・資料整理論  
2003年10月6日(月) 9時45分～13時00分 国立公文書館
2. 平成16年度国立公文書館専門職員養成課程講師・資料整理論  
2004年11月8日(月) 国立公文書館
3. 2006年日本近代歴史与殖民地研究暑期学校・日本近代史專題  
2006年8月12日(土) 午前9時～午後5時30分 国立台湾大学
4. 台湾史日文史料暨日本近代史講習会 (台湾文史芸術課程強化研  
植根計画)  
2009年8月26日(水)～9月9日(水) 国立台湾師範大学  
日本近代史講義・政治史篇  
2009年9月4日(金) 午前9時10分～午後0時00分  
日本近代史講義・政治史篇  
2009年9月8日(火) 午前9時10分～午後0時00分  
台湾総督府档案演習・政治史料篇  
2009年9月8日(金) 午後2時10分～午後5時00分  
台湾総督府档案演習・政治史料篇  
2009年9月9日(金) 午後2時10分～午後4時00分

## 学会等研究報告・講演

日清戦争国内シンポジウム・東アジア近代史学会研究大会・九州史学会研究大会・政策大学院・日本古文書学会・国際政治学会・「伊藤博文研究」防長倶楽部・アジア経済研究所・台北国際図書展シンポジウム・

国立国会図書館・中京大学社会科学研究所シンポジウムなどで報告。

1. 旧真田山陸軍墓地とその保存を考える会 (2008年6月8日)  
真田山陸軍墓地内集会所  
「世界史的視点からみた戦歿者慰霊のかたち」
2. 天理台湾学会第24回研究大会 (2014年6月28日)  
天理大学  
「台湾総督府文書と台湾史研究」
3. 東洋文庫 (2017年1月29日)  
「台湾総督府文書調査と台湾統治史研究の軌跡」
4. 小島法律事務所 (2017年4月14日)  
「第二次世界大戦, 日本敗北の原因 日清戦争から1945年までの  
近代史から見て 」
5. 東京大学駒場 (2017年10月5日)  
「日清戦争史研究の展開」
6. 郷土の歴史講座・函館戦争と碧血碑 (2018年6月23日)  
函館市中央図書館  
「世界史的視点から見た日本の戦歿者慰霊の特徴 戦争記念碑と  
戦歿者墓碑の視点から 」
7. 第9回四水会永楽倶楽部 (2018年11月16日)  
「日清戦争に対する認識 現代中国政府の見解を踏まえて 」

研究助成金 (研究代表者分)

文部省日本私学振興財団, 文部省科学研究助成奨励研究, 文部省科学研究助成国際学術研究, 文部省科学研究助成基盤研究A, トヨタ財団, 交流協会, 文科省科学研究助成基盤研究 (A), 日本財団, 日中平和友好交流計画歴史研究支援事業研究助成, 日中平和友好交流計画歴史研究支援事業出版助成, 交流協会出版助成金などから研究助成を得る。

## 科研費

1. 奨励研究 1985年度 (昭和60年度)  
文部省科学研究助成奨励研究 (A)  
「日清戦争における戦争指導と民衆の研究」  
課題番号60710210
2. 基盤研究 (A) 1997年度～1999年度 (平成9年度～平成11年度)  
文部省科学研究補助金基盤研究 (A)  
「台湾総督府文書の蒐集と学際的研究 日本の台湾統治政策に関する総合的研究」  
課題番号09041033
3. 基盤研究 (A) 1997年度～2000年度 (平成9年度～平成12年度)  
文部省科学研究補助金基盤研究 (A)  
「日本の台湾統治政策と台湾総督府文書についての総括的研究」  
課題番号09351003
4. 基盤研究 (A) 2002年度～2005年度 (平成14年度～平成17年度)  
文部省科学研究補助金基盤研究 (A)  
「近代日本における戦争記念碑と戦没者慰霊についての地域社会史的研究」  
課題番号14201035
5. 基盤研究 (A) 2006年度～2009年度 (平成18年度～平成21年度)  
「近代日本の戦没者慰霊に関する総合的研究」  
課題番号18202021
6. 基盤研究 (A) 2012年度～2015年度 (平成24年度～平成27年度)  
「現代のおよび世界史的視点からみた日本の戦没者慰霊に関する総括的研究」  
課題番号24242026
7. 基盤研究 (A) (一般) 2017年度～2020年度 (平成29年度～令和2年度)

「世界史的視点からの国民国家における戦争記憶の記録化と戦後  
社会の構築に関する研究」

課題番号17H00929